

IRISPen Air 7

簡単ユーザガイド

(Android)

IRISPen Air™ 7を初めて使用する際にはこのクイックユーザーガイドをご覧ください。
本スキャナとソフトウェアを使用する前に本ガイドをお読みください。情報はすべて、予告なく変更されることがあります。

目次

[1.はじめに](#)

[2.IRISPen™ アプリのインストール](#)

[3.IRISPen™](#)

[4.スキャニング](#)

[5.トラブルシューティング](#)

[6.仕様](#)

[7.準拠](#)

1.はじめに

IRISPen Air™ 7

はスマートなワイヤレスペンスキャナで、テキスト行を、お使いのAndroid端末のIRISPen™ アプリにスキャンすることができます。このアプリを使用すると、スキャンしたテキストの編集、翻訳、音声による再生、クラウドアカウントを通じての共有が行なえます。

I.R.I.S. によって実行できることOCR (光学式文字認識) テクノロジーのおかげで、IRISPen Air™ 7は、オンラインモードで、130ヶ国語*の言語とバーコードとCMC7フォントを認識します。IRISPen™ をオフラインモードで使用すると、一部の言語はサポートされません。オンラインモードを必要とする言語の場合、メッセージが表示されます。

さらに、このアプリケーションで、スキャンしたテキストを自動的に翻訳したり、音声で再生することができます。

IRISPen Air™ 7は一度に1行ずつスキャンします。

*130ヶ国語の言語は IRISPen Air™ 7

の最終バージョンでサポートされます。これは、現在のアプリケーションのアップデート機能でダウンロードできません。

操作を開始する前に：

IRISPen™ を 5 時間充電します。充電を行なうには、付属の USB ケーブルとコンピュータの電源を使用するか、IRISPen™ をコンセントに接続してください。バッテリーに充電中は緑のバッテリー LED

がゆっくり点滅します。バッテリーの充電が完了するとバッテリー LED が常時点灯します。

注意：IRISPen™ をお使いの Android デバイスの USB ポート (装着されている場合) に接続して充電することはできません。

注意：バッテリー使用時の動作時間は、約 4 時間です。バッテリーの残量が少なくなると、LED が速く点滅するようになります。再充電に要する時間は約 2 時間半です。IRISPen™ アプリ内でもバッテリーの残量が表示されます。



2.IRISPen™ アプリのインストール

重要：IRISPen™ アプリのインストールには、ワイヤレスインターネット接続が必要です。

- お使いの Android デバイスで Play ストアを開きます。
- IRISPen Air™ 7 アプリを検索してインストールします。
- インストールするには画面上の指示に従います。
- アプリをインストールしたら [開く] をタップします。
- IRISPen™ アプリの表示に従って、スキャン先端を3秒間押し続けて電源を入れます。

ペンの青い Bluetooth LED がゆっくり点滅し始めます。



- [スタート] をタップします。

お使いのデバイスで Bluetooth が有効化されない場合、「An app wants to turn on Bluetooth (アプリが Bluetooth を起動するよう要求しています)」というメッセージが表示されます。[許可] をタップします。

- [スキャナを選択] をタップします。

Bluetooth の接続が確立されると青い LED が常時点灯します。スキャナの接続が成功したことを示すメッセージが現れます。

接続には多少時間がかかることがありますのでご注意ください。

ペンの接続で問題が発生したら「[トラブルシューティング](#)」のセクションを参照してください。

- [次へ] をタップして [クイックセットアップ] に進みます。

注意：次回から、アプリを開き IRISPen™ の電源を入れるだけで使用できるようになります。

3.IRISPen™

初めてアプリを使用すると、クイックセットアップが表示されます。

クイックセットアップでは以下の各項目が選択できます。

- スキャンする手：
 - 行を左から右へスキャンする場合には [右手] を選択します。
 - 行を右から左へスキャンする場合には [左手] を選択します。

- 入力言語

- IRISPen™ は130* ケ国語の言語をサポートします。

*130 ケ国語の言語は IRISPen Air™ 7

の最終バージョンでサポートされます。これは、現在のアプリケーションのアップデート機能でダウンロードできます。

- オンライン/オフラインモード

- [オン] を選択してオンラインモードを起動し、IRISPen Air™ 7 クラウドに接続します。[オフ] を選択するとオフラインモードになります。

- 読み上げ速度

スライダを移動させて「テキストからスピーチへの変換」の読み上げ速度を調整します。



後でこの設定にアクセスするには、右下の [設定] アイコン () をタップしてください。

スキャンのヒント

次に[スキャンのヒント]に進みます。

- ペンを垂直に保持してテキストをスキャンします。ペンを45度以下の角度に**保持**しないでください。
- スキャン中に、常にスキャナの先端が両方ともページに接していることを確認してください。
- 一度に1行だけスキャンしてください。テキスト行が、2個のスキャナ先端のほぼ中央に来ていることを確認してください。



- スキャン速度があまり遅くならないよう注意してください。スムーズに流れるようにIRISPen™をスライドさせてください。
- あまり強い力を加えないでください。さもないと、動きがギクシャクと不均一になります。

それが終わったら[試してみよう]の横にある矢印をタップします。

スキャンの練習

では、スキャンの練習をして、スキャンの結果を確認してみましょう。

終了したら[終了]をタップしてください。

もう一度[スキャンのヒント]または[練習]

メニューにアクセスするには、メイン画面右上の[メニュー]アイコン

()をタップして、[スキャンのヒント]または[練習]を選択してください。

4.スキャニング

このセクションでは、IRISPen™の種々のスキャン方法について説明します。

- プラス記号をタップして新しいドキュメントを起動します。



新しいドキュメントは常に「無題ドキュメント」という名前になっています。名前を変更するには、タイトル内をタップして、好きな名前を入力します。

- 画面上に「スキャンの準備完了」が表示されます。
- [クイックセットアップ](#)で説明したように、テキスト行の上でペンをスライドさせます。

アプリケーションに、スキャンされたテキストが表示されます。ドキュメントが一杯になるまで、ドキュメントに複数の行を追加することができます。

この場合でも、一度に1行ずつスキャンする必要があります。

ヒント：新しい行を追加するには、行をスキャンした後に、ペンでクリックしてください。

- 必要に応じて、スキャンの結果を手で修正することができます。これを行なうには、テキスト内をタップして編集します。
「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」の各標準作業も使用できます。
- ドキュメント全体を削除するには、メニューアイコン (☰) をタップし、[削除]を選択します。

音声でテキストを読み上げる

注意：この機能を使用する際は、オンラインモードが起動していることを確認してください。オンラインモードを起動するには、インターネット接続 (Wifi、3G、4G) が必要です。

音声でテキストを読み上げるには、メニューアイコン (⋮) をタップし、[話す] をタップします。

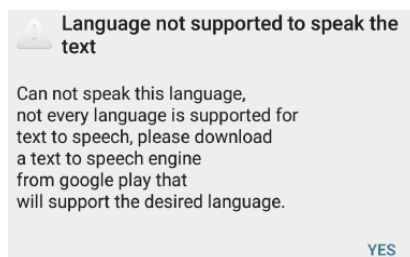
初期設定では次の 17

ヶ国語がサポートされます：英語、フランス語、オランダ語、ドイツ語、イタリア語、ポーランド語、ロシア語、スペイン語、ブラジルポルトガル語、デンマーク語、フィンランド語、ノルウェー語、スウェーデン語、簡体中国語、繁体中国語、日本語、韓国語。

初期設定でインストールされていない別の言語を選択すると、ポップアップウィンドウが現れて、Google Play Store

から必要な言語をサポートする「テキストからスピーチへの変換」エンジンをインストールするよう、指示されます。

注意：はいをクリックしても、自動的に Play Store が開いたり、必要なエンジンがダウンロードされることはありません。これは手動で実行する必要があります。



テキストの翻訳

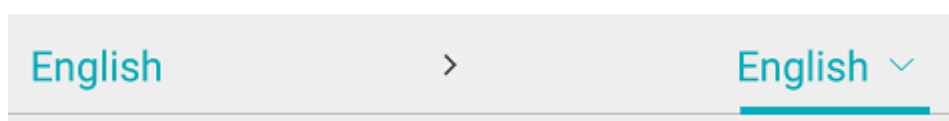
注意：

この機能を使用する際は、オンラインモードが起動していることを確認してください。オンラインモードを起動するには、インターネット接続 (Wifi、3G、4G) が必要です。

スキャンしたテキストを翻訳するには、[翻訳] アイコン (📄) をタップします。

右側の言語をタップし、リストから必要な言語を選択します。テキストは直ちに翻訳されます。


注意：左側の言語は変更されません。これは、[クイックセットアップ](#)で選択された入力言語です。別の入力言語を選択するには、[設定] メニュー (⚙️) に進み、アプリで新しいドキュメントを起動します。



音声でテキストを読み上げるには、[話す] アイコン (🗣️) をタップします。

翻訳したテキストを共有するには、[共有] アイコン (🔗) をタップします。

スキヤンの保存と共有





スキヤンを共有するには[メニュー]アイコン()をタップします。[共有]を選択します。お使いのデバイスで設定されているクラウドアカウントが表示されます。お好みの送信先を選択します。

複数の書類を一度に共有するには、メイン画面に戻ります。共有したい文書をタップして保持し、他の文書を選択し、「共有」アイコンをタップします。

メイン画面に戻る

メイン画面に戻るにはお使いの端末の「戻る」ボタンをタップしてください。

メイン画面でできること：


- 全ドキュメントの概要と、それぞれに含まれるスキヤンの数が表示されます。
- [検索]機能()でドキュメントを検索することができます。
- プラス記号をタップすると、新しいドキュメントを追加することができます。
- 複数の文書を削除する：
 - 削除したい文書をタップして保持します。
 - 削除したい他の文書を選択します。
 - 削除アイコン()をタップします。
- 複数の文書を共有する：
 - 共有したい文書をタップして保持します。
 - 共有したい他の文書を選択します。
 - 共有アイコン()をタップします。
- 「設定」メニュー()にアクセスします。
- バッテリーの残量がチェックできます。

IRISPen™

IRISPen™の電源を切るには、スキャナ先端をすばやく3回クリックします。

注意：IRISPen™は、12分間操作されないと、自動的に電源が切れます。

5.トラブルシューティング

IRISPen Air™ 7 の使用中に問題を経験した場合には、「メニュー」アイコン () をタップし、ヘルプとサポートを選択します。

ヒント：対応機器のリストを見るには、[I.R.I.S.](#)

[テクニカテクニカルサポートサイトのIRISPen Air™ 7 セクション](#)に進むリンクをクリックし、互換性にスクロールします。

Compatibility					
For Windows	Windows XP and Previous version	Windows Vista 32/64bit	Windows 7 32/64bit	Windows 8 32/64bit	Windows 10 32/64bit
IRISPen Air 7	No	Yes	Yes	Yes	Yes
For Macintosh	OS X 10.7 Previous version	OSX 10.8	OSX 10.9	OSX 10.10	OSX 10.11
IRISPen Air 7	No	Yes	Yes	Yes	Yes

[Download the list of compatible devices](#)

6.仕様

製品仕様

スキャナレンズ	CMOS
スキャナサイズ (高さ x 長さ x 奥行)	3.5 x 15 x 2.5 cm (1.37 x 5.51 x 1.26 インチ)
スキャナ重量	28グラム
最大スキャンサイズ	8 mm
グレー深度	1 ビット
DPI解像度	300
スキャン速度	3秒
USB	2.0

Bluetooth仕様

標準	Bluetooth Low Energy Core 4.0仕様準拠
周波数範囲	動作中の使用周波数 2402 MHz ~ 2480 MHz 占有周波数範囲 2400 MHz ~ 2483.5 MHz
チャンネル数	40チャンネル、各2 MHz幅
データ速度	1 Mbps
送信電力 (EIRP)	最大 0.35 mW

バッテリー仕様

タイプ	単一セルリチウムポリマー (LiPo)
モデル	GSP051050
定格容量	200mAh
定格電圧	3.7 V
最大電圧	4.2 V
最大放電電流	200 mA
バッテリーのサイズ (高さ x 長さ x 奥行)	5.0 x 10 x 50 mm
重量	最大 6グラム

ソフトウェアとドライバは、すべてwww.irislink.com/softwaredownloadからダウンロードできます。

7. 準拠

RoHSおよびWEEEの準拠

本製品は、RoHS指令：電気・電子製品に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令(2002/95/EC)と、電気・電子機器廃棄物(WEEE)指令(2002/96/EC)に準拠しています。

米国連邦通信委員会(FCC)の電磁波妨害に関する注意事項

この機器は、FCC規則のPart 15cに基づく試験が実施され、クラスBデジタルデバイスの限度値に適合しています。この限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に設定されています。本器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射するため、指示通りに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。しかしながら、特定の設置方法によって、電波干渉が必ず発生しないという保証はありません。本器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合(機器の電源をオンとオフに切り替えることで確認できる)は、以下のいずれかの方法を1

つ以上お試しください、電波干渉を改善されることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみる。
- 受信機と本器との距離を遠ざける。
- 受信機が接続されているコンセントとは別の回線を使ったコンセントに、本器のプラグを接続する。
- 詳細については、販売店またはラジオ・テレビ技術者にご相談ください。

この機器は、FCC規則に基づいて、クラスB計算機器の限度値に適合していると認定されています。FCC規則に準拠するためには、本器にシールドケーブルを併用する必要があります。シールドされていないケーブルを使用して動作させた場合、ラジオやテレビの受信に妨害が発生することがあります。製造元が承認していない変更や改造を行うとユーザーの使用権が失効します。この機器は、FCC規則のPart 15cに適合しています。次の2つの条件に従って動作するものとします。(1)

本器によって、有害な干渉が発生することはない。(2)

本器は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。